



学校だより



u k i f u n e

令和6年12月12日(木)
第32号

〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1
TEL 0244-44-2023

ALT DAY

今週 12 月 10 日 (火)、南相馬市教育委員会学校教育課事業の 1 つ、ALT DAY (ALT デー) を本校を会場に全校生対象として実施しました。ALT DAY は市内小中学校の ALT を委託契約している民間企業に依頼し、他市町村で ALT として勤務する外国人 10 名を講師としてお迎えし、様々な英語の使用場面を用いた体験活動を通して、教科書とは違った実際に英語を活用しながら慣れ親しむことにより、さらなる英語学習への意欲や技能の向上を主な目的として行われるものです。市内 6 中学校すべての学校で ALT DAY が設定され、対象は単独の学年とする学校が多いなか、本校では全校生を対象としました。そのため、本事業実施にあたり英語担当が全学年を縦割りの 4 班に編制し、異学年交流というもう一つの目標を持たせながら学習に取り組みせました。

当日は全体での説明のあと、早速 4 教室に分かれ活動が始まりました。4 教室それぞれの活動内容は以下の通りです。生徒たちはすべての活動を順々に取り組みました。

STATION 1	Sandwich Maker	カタマ-とシェフに分かれ、サンドイッチを注文し作る。
STATION 2	DRAMA	提供された台本を使って短い寸劇を演じる。
STATION 3	Travel Planner	カタマ-とプランナーに分かれ、希望を伝え旅行計画を作成する。
STATION 4	Hospital	患者と医者に分かれ、自分の症状を伝え簡単なアドバイスをもらう。



それぞれのメイン活動に入る準備段階として、使用する単語の意味や発音の練習を入念に行うなど、どの生徒たちにとっても分かりやすく、楽しみながら取り組めるよう工夫されていました。お越しいただいた講師の先生方や市の担当者から、意欲的に取り組む生徒たちの姿にお褒めの言葉をいただきました。とても有意義な時間となった ALT DAY でした。

薬物乱用防止教室

先週 6 日(金)、2 年生を対象として薬物乱用防止教室を開催しました。相双保健所の職員を講師としてお迎えし、モニターやサンプル等の実物を用いて詳しく説明していただきました。

生徒たちは覚醒剤や大麻の危険性だけでなく、身近な薬品の過剰摂取が引き起こす依存症の恐怖について学ぶことができました。しかしながら、精神的に追い込まれる状況に陥った際、薬物の服用に対して正常な判断ができなくなることがこの問題の最も難しいところと言えます。この機会に、ストレス社会と言われる現代をたくましく生きぬくため、自分なりにリフレッシュしてストレスをため込まない方法を見つけてほしいと思います。

